

事業番号	09 04 03	事業改善シート（令和6年度実施事業分）		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	花き振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課	
		実施期間	H8 ~	E-mail	enchiku @ pref.nagano.lg.jp	

### 1 現状と課題

- ・気象変動等により花き市況は大きく変動し、花き生産にとってリスクが生じているため、花きの市場価格が下落した場合に生産者に価格差補てん金を交付し、花き経営の維持・継続を図る必要がある。
- ・県内花き生産量は、生産者の高齢化、他作目への転換等により、年々減少しているため、新規技術の導入により主要品目の生産力を強化するとともに、市場ニーズの高い品目の作付推進を行い、経営の安定化と県内花き生産量の維持・増加を図る必要がある。
- ・若年層を中心に花きの消費量は低い傾向であるため、将来的な消費者である若年層を中心に日常における花の購入・活用を促進し、花きの需要を創出する必要がある。


### 2 事業目的

- ・主要品目の生産振興、補完品目及び新品目の作付拡大により、生産者の所得向上及び花き産出額の増加を目指す。
- ・花き消費量の需要を掘り起こし、生産量の増加を図ることで、生産者の経営安定を目指す。

### 3 事業目的を達成するための取組

**①特産花き生産出荷安定資金造成**  
 主要花き6品目の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金を造成する

**②花きの生産力強化と花の魅力発信・日常生活への浸透の促進**  
 主要・補完・新品目の生産力強化のため、マーケットニーズに応える生産体制を整え、「売れる」商品づくりを目指す産地の支援を行うとともに、公共施設やイベントでの継続的なプロモーション活動や小中学生を対象とした花育教室を開催する



県内主要駅での花き展示

### 4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移				
①	特産花き生産出荷資金造成事業加入団体数	団体	15	14	↘	14	→	14		花き生産者の経営安定を図るため、事業に加入している団体数を設定	
②	一世帯当たり切花購入金額	円	6,451	6,434	→	6,434	↗	6,755		一世帯当たりの切り花購入額をコロナ発生前並みの金額(5%増)に設定	

### 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (★印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	★農業農村総生産額	億円	2020 (R2)	3,579	2021 (R3)	3,539	2022 (R4)	3,425 (県推計)	2027 (R9)	3,700

### 6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)			
R6年度	予算案	2月上旬公表予定		0			1.5
	要求	8,515		8,515		4,215	
R5年度	0	8,537	0	8,537		4,237	1.5
R4年度	0	8,560	0	8,560		4,260	1.5
						8,491	

事業番号	09 04 03	<b>細事業一覧（令和6年度実施事業分）</b>			■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	<b>花き振興事業</b>		部局	農政部	課・室	園芸畜産課	

細事業 No.	細事業名		R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	
1	<b>特産花き生産出荷安定資金造成事業</b>		8,100 千円	8,100 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 8,100 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）			
1	特産花き生産出荷安定資金造成事業	補助金	主要花き（キク、カーネーション、トルコギキョウ、リンドウ、アルストロメリア）の市場価格下落時に価格補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し、補助する。 長野県、J A全農長野、生産者による資金造成			

細事業 No.	細事業名		R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	
2	<b>信州花き生産力強化事業</b>		460 千円	437 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 415 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）			
1	県主要品目の生産力強化	直接	主要品目の収量増加及び品質向上のために、産地での高温対策や病害対策技術等の実証試験を実施する。 実証試験：4か所			
2	ニーズの高い品目・品種や新規品目の検討及び推進	直接	生産者の経営の安定化を図るため、市場、生産者団体等と連携したニーズの高い品目や品種の選定検討会を開催する。 検討会：年2回			
3	「花のある暮らし」の推進	直接	若年層への需要拡大、花文化の定着を図るため、小中学校での花育教室を開催する。 県産花きを県内外の消費者へPRするため、公共施設やイベントで花きの展示を行う。 花育教室実施：県内5校、公共施設等での展示：3か所			